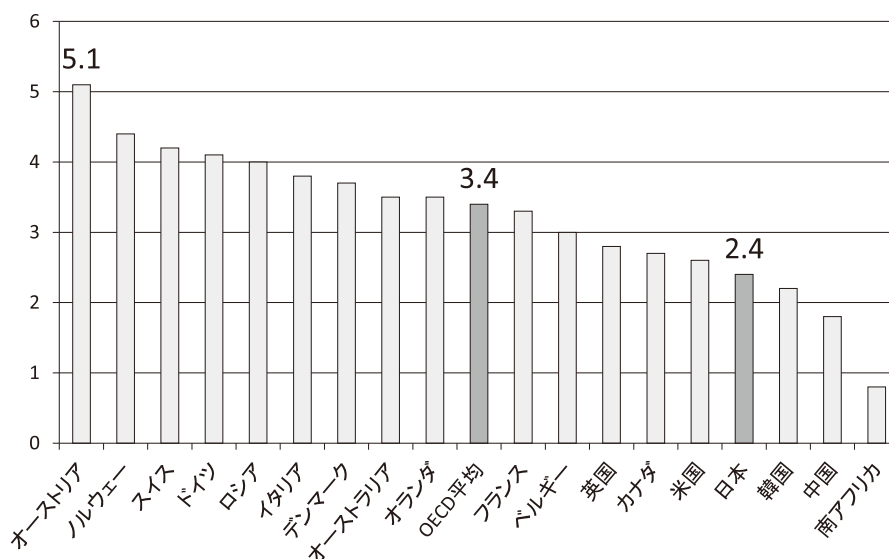


各国の人口 1,000 人当たり臨床医数



2015 年に行われた OECD の調査では、人口 1,000 人当たりの臨床医数において、日本は OECD 平均以下という結果が示された（グラフは一部抜粋）。都道府県別にみた場合、厚生労働省の人口 10 万人当たり医師数調査によると、最も少ない埼玉県が 160.1 人と、OECD 平均を大きく下回る。最も多い徳島県でも 315.9 人であり、いずれにせよ OECD 平均には満たない。

「OECD : Health at a Glance 2017」および「厚生労働省：平成 28 年（2016 年）医師・歯科医師・薬剤師調査の概況」を基に作成